

システムサポート、関西大学・津田塾大学の ライティング/キャリア支援のためのシステム「TEC-system」を開発

株式会社システムサポート(本社・石川県金沢市、代表取締役社長・小清水良次、以下 STS) は、学校法人関西大学(本部・大阪府吹田市、学長・楠見 晴重、以下関西大学)と学校法人津田塾大学(本部・東京都小平市、学長・高橋 裕子、以下津田塾大学)のライティング/キャリア支援のためのシステムである「TEC-system」を開発しました。本システムの開発は2012年度から行われ、2015年4月より順次稼働しています。

■背景

関西大学と津田塾大学は、学生のキャリア形成を視野に入れたライティング支援に注目し、主体的に考え行動できる人材の育成を積極的に行っています。その活動をより充実させるため、両大学は文部科学省大学間連携共同教育推進事業(※)として「〈考え、表現し、発信する力〉を培うライティング/キャリア支援」に取り組み、汎用性のあるライティング/キャリア支援体制の構築を共同して推進しています。

この取り組みの一つの柱となっているのが、学生の文章作成の支援を行うライティングセンターの整備です。ライティングセンターは、授業レポートや論文など学術的文章の作成を中心に、大学で必要なさまざまな文章作成をサポートするため大学に設置される施設です。専門のチューターや大学院生のティーチングアシスタントが指導スタッフとして学生と面談し、学生自身で文章を改善できるように促します。

また、ライティング/キャリア支援を効果的に行うため、学生が成果物(レポート)を蓄積し振り返りができるシステム(eポートフォリオシステム)の開発も、この取り組みの柱となっています。(詳細は右記参照：<http://www.kansai-u.ac.jp/renkeigp/index.html>)

※大学間連携共同教育推進事業：

地域や分野に応じて大学間が相互に連携し、社会の要請に応える共同の教育・質保証システムの構築を行う取り組み。文部科学省が教育の質の保証と向上、強みを活かした機能別分化を推進することを目的に推進。

■「TEC-system」の機能

「TEC-system」は上記のライティング/キャリア支援を行うために開発されたシステムで、「TEC-book」と「TEC-folio」から成り立っています。なお「TEC-system」は、日本語以外

を母語とする教員や留学生も利用できるよう、多言語対応がされています。(現時点では日本語のほか英語に対応)

① 「TEC-book」

「TEC-book」は、ライティングセンターの組織的かつ効率的な運営の支援を目的としています。ステークホルダーは、学生、指導スタッフ、運営管理者です。「TEC-book」を利用して、学生はライティングセンターの相談予約を、指導スタッフは指導履歴の蓄積・共有を、運営管理者は学生からの相談予約の受付やスタッフ間での情報共有を行うことができます。

< 「TEC-book」の主な機能 >

- ・学生によるライティングセンターの予約と履歴閲覧
- ・指導スタッフがシフトを事前登録、相談対応シフトを運営管理者が調整
- ・指導スタッフによる指導履歴の蓄積と共有
- ・駆け込みによる相談（予約がない学生の急な来室）対応
- ・利用統計の閲覧、CSV出力

② 「TEC-folio」

「TEC-folio」は、個人学習、授業科目、課外活動など学生生活全般で学びのシーンをサポートすることを目的としています。ステークホルダーは、学生、教員（メンターを含む）です。「TEC-folio」を利用して、学生は学生生活を通じた自分の成果物（レポートなど）の蓄積と振り返りを、教員は学生への資料配布や学生からの課題収集、学生の成果物に対する他者評価やコメントによるフィードバックなどを行うことができます。

< 「TEC-folio」の主な機能 >

- ・学生の成果物（レポートなど）の蓄積と振り返り
- ・授業や課外活動での学生への資料配布、文献情報提示、学生からの課題収集
- ・授業単位で教員と学生が利用できる簡易掲示板の利用
- ・ループリック（学習到達状況を評価するための評価基準表）による自己評価と他者評価

■ 「TEC-system」導入の効果と今後の展開

「TEC-book」の導入により、例えば、ライティングセンターが複数箇所にまたがる場合でも管理が可能になったり、ダブルブッキングがなくなったりと、運営がスムーズになりました。また、スタッフの指導履歴が電子化され共有されることで、異なる指導スタッフで指導内容を引き継ぎ対応することが容易になるなど、利便性が大幅に向上しました。年々利用が増えるライティングセンターの運営管理を支えるシステムとなっています。

また、「TEC-folio」は、学習成果だけでなくその作成過程の記録も蓄積することで学生自身による学生生活の振り返りに利用できます。そのため、授業課題レポートばかりではなく、卒論作成や就職活動など、学生生活における幅広い学習機会での効果が期待されます。

なお本システムは今後、学生・教員ともにより利用しやすいシステムとなるよう、スマートフォンやタブレット端末への対応を図る計画です。

■ 「TEC-book」 画面イメージ



画像は右記よりダウンロードできます。 <http://www.sts-inc.co.jp/images/tecsystem.jpg>

「TEC-system」開発についての関西大学・津田塾大学へのインタビューを、システムサポートのホームページで公開しています。

<http://www.sts-inc.co.jp/story.html>

●株式会社システムサポートについて

1980年の会社設立以来、ITを活用したシステムの企画から開発、運用・保守までのサービスをワンストップで提供するだけでなく、オリジナル製品である建て役者（工事管理ソリューション）や、クラウド工房 powered by AWS（クラウドソリューション）の提供、さらにはIT技術者の教育まで、お客様のICT環境を支援するサービスを幅広い業界で提供しています。

※記載された製品名および会社名は各社の商標または登録商標です。アマゾン ウェブ サービス、AWS は、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

本件に関する報道関係者の問い合わせ先

株式会社システムサポート

コーポレートコミュニケーション室・城(きずき)

TEL:03-3342-9611 FAX:03-3342-3952

<http://www.sts-inc.co.jp>